

平成7年緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰受賞者名簿  
(五十音順)

[ 個人 ]

おの たけただ  
小野 武忠 (香川県仲多度郡満濃町)  
こばやし たくろう  
小林 拓郎 (兵庫県西脇市)  
むこやま ふさお  
向山 房雄 (山梨県東山梨郡勝沼町)  
もうとう きんじ  
毛藤 勤治 (岩手県盛岡市)

[ 団体 ]

いいしぐんしんりんくみあい  
飯石郡森林組合 (島根県飯石郡掛合町)  
えにわしはな ぶんかきょうかい  
恵庭市花いっぱい文化協会 (北海道恵庭市)  
かみまちちょうとくかい  
上町長徳会 (福岡県八女郡黒木町)  
しもべちようはな ちゅうおうじっこういいんかい  
下部町花づくり中央実行委員会 (山梨県西八代郡下部町)  
たかやじちかい  
高屋自治会 (秋田県鹿角市)  
たじままちれんごうふじんかい  
田島町連合婦人会 (福島県南会津郡田島町)  
とうきょうでんりょくかぶしきかいしゃ そでがうらかりょくはつでんしょ  
東京電力株式会社 袖ヶ浦火力発電所 (千葉県袖ヶ浦市)  
のぐちちようじちく  
野口町自治区 (愛知県豊田市)  
はな ゆめさ けんきょう まちすいしんいんかい  
花と夢咲く県境の町推進委員会 (愛媛県南宇和郡一本松町)  
ほんごうこ かい  
本郷子ども会 (長野県諏訪郡富士見町)  
みつびしじどうしゃこうぎょうかぶしきかいしゃ きょうとせいさくしょし がこうじょう  
三菱自動車工業株式会社 京都製作所滋賀工場  
(滋賀県甲賀郡甲西町)  
ろくじぞう うつく かい  
六地藏を美しくする会 (熊本県宇土郡不知火町)

[ 学校 ]

うたつちようりつなたりしょうがっこう  
歌津町立名足小学校 (宮城県本吉郡歌津町)  
きな さそんりつき な さちゅうがっこう  
鬼無里村立鬼無里中学校 (長野県上水内郡鬼無里村)  
せんはたちようりつせんはたちゅうがっこう  
千畑町立千畑中学校 (秋田県仙北郡千畑町)  
ちやうすばるしょうがっこうみどり しょうねんだん  
茶臼原小学校緑の少年団 (宮城県西都市)  
もてぎちようりつもてぎちゅうがっこう  
茂木町立茂木中学校 (栃木県芳賀郡茂木町)

[ 地方公共団体 ]

あさじまち  
朝地町 (大分県大野郡朝地町)  
しんごうむら  
新郷村 (青森県三戸郡新郷村)  
わどまりちよう  
和泊町 (鹿児島県大島郡和泊町)

[個人]

氏名	<p>おの たけただ 小野 武忠</p>
住所	<p>香川県仲多度郡満濃町</p>
功績の概要	<p>同氏は、昭和25年から、県下の貴重な水源である満濃池の集水域にあたる共有林等において、先頭に立って造林や保育等の水源林造成事業を実施・指導し、水不足の改善に貢献するとともに、同県内の水源林造成の模範例となっている。</p> <p>昭和48年の「高松砂漠」と言われた異常渇水時には、工業地域においてもポプラやクロマツ等、多数の樹木が枯損したことから、工場周辺の樹木への散水や捕植を率先して行い、良好な職場環境の保全に貢献した。</p> <p>また、県の鳥獣保護区である青の山地域において、豊かな自然を活かした森林公園の整備に尽力するほか、県立高校の演習林におけるスギやヒノキの造林、保育などの指導を行うとともに、地元小中学校のPTA会長として2団の緑の少年団の育成を行うなど、地域緑化に多大な貢献をしている。</p>

[個人]

氏名	<p>こばやし たくろう 小林 拓郎</p>
住所	<p>兵庫県西脇市</p>
功績の概要	<p>同氏は、40年にわたる高校での生物の授業等を通じて、生徒に身近な生活環境の保全や緑化の重要性を訴え続け、また、昭和58年から63年まで同市内の幼稚園、小・中学校を対象に植栽・育成を通じて、緑化の大切さを身をもって体験させるため、学園緑化を提唱し、樹木の選定・育成を中心に指導・助言を行った。</p> <p>昭和48年から現在に至るまで、同市環境保全審議会委員、同市花と緑の協会理事として地域住民に呼びかけ、各地で植樹祭を実施し、植栽後の育成・管理の指導助言を行うなど生活環境の保全、緑化の推進に努めている。</p> <p>さらに、同市動植物生態調査研究グループの代表者として環境週間には写真や植物等の展示を行い、環境保全や緑化推進の意識啓発に努めているほか、市広報に「西脇の自然」と題して動植物を紹介するなど自然保護や緑化の重要性を訴え続けている。</p>

[個人]

氏名	<p>むこやま ふさお 向山 房雄</p>
住所	<p>山梨県東山梨郡勝沼町</p>
功績の概要	<p>同氏は、昭和45年以來今日に至るまで、花のまちづくり運動に率先して取り組み、花木の飾花、植栽による環境美化及び緑化推進に貢献している。</p> <p>特に、退職後は、年間を通じて花木の管理・育成に努め、自ら育てた花を町内各所へ無償で配布し、町内を色とりどりの花木で飾るとともに、花づくり教室や花木管理の講習会を開催している。</p> <p>また、昭和61年の第41回国民体育大会、平成4年全国健康福祉祭やまなし大会など全国規模のスポーツ、文化の祭典から町主催の諸行事において、常に率先して会場の飾花を行い、町民及び多くの来町者の目を楽しませ、心を和ませるなど人々に大きな感動を与えている。</p> <p>勝沼町は、「山梨県花いっぱいコンクール」において、過去3回にわたり、最優秀賞を受けているが、その原動力として、同氏の日頃の活動が大きく貢献している。</p>

[個人]

氏名	<p>もうとう きんじ 毛藤 勤治</p>
住所	<p>岩手県盛岡市</p>
功績の概要	<p>同氏は、昭和35年に以来、公園木として親しまれているユリノキ（ハンテンボク）の研究を進め、量産した苗木5,000本を県内500校へ寄贈し、県内学校緑化の先導的な役割を果たすとともに、「ユリノキという木」を発刊し、ユリノキの栽培と緑化思想の普及に貢献している。</p> <p>また、クサキョウチクトウの改良育種にも努め、約300種の作出に成功し、作出された苗木を頒布するなど、地域緑化に尽力している。</p> <p>昭和54年に「岩手緑化研究会」を結成し、その主宰者として緑化用に育成した種子、苗木を地域住民に配布するほか、市内の中津川の植生調査を実施し、小動物・昆虫の生息に適する環境の形成のため積極的な提言を行い、緑の都市景観づくりに貢献している。</p> <p>更に、緑化に関する各種審議会、大会等に参加し、市民の緑化意識の高揚、都市景観等についての貴重な提言を行い、水とみどりと花のふるさとづくり、地域づくりに貢献している。</p>

[団 体]

<p>名 称</p>	<p>いいしぐんしんりんくみあい 飯石郡森林組合</p>
<p>所 在 地</p>	<p>島根県飯石郡掛合町</p>
<p>代 表 者</p>	<p>組合長理事            本間 利秋</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同組合は、戦中戦後の乱伐で荒廃した郷土の森林の復旧のため分収造林制度による植林活動を積極的に推進し、平成5年度末までに総面積2,400haを超える分収林を造成している。また、水資源の重要性に着目し、水源かん養保安林の機能維持強化にも積極的に取り組んでいる。</p> <p>健全な森林づくりに資するため、年間300haに及ぶ間伐を実施するとともに、間伐材の有効利用、林業技術者の育成、機械化の進展等を図っている。</p> <p>また、飯石郡植樹祭の実施、各種行事における枝打ち体験等の指導、学校林での植栽、下刈り、枝打ち実習の指導等森林育成、緑化推進に関する各種普及啓発活動を行っている。</p>

[団 体]

<p>名 称</p>	<p>えにわし はな                      ぶんかきょうかい          恵庭市花いっぱい文化協会</p>
<p>所 在 地</p>	<p>北海道恵庭市</p>
<p>代 表 者</p>	<p>会 長      川上 光三郎</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同会は、昭和36年「郷土の花いっぱい緑いっぱい」を          合い言葉に設立され、花苗の苗圃を整備し会員に供給し          たり、花壇コンクールの開催等全市域に「花いっぱい運          動」を行っている。</p> <p>「花いっぱい運動」は地域住民が一丸となった労働奉          仕による花壇づくりなど、潤いのある生活環境の創造、          コミュニティーの場の提供等まちづくりの推進に、多く          の成果をあげている。</p> <p>市内大半の公園の花壇は、会員・付近の住民の奉仕に          より、毎年植栽・管理が続けられ、現在、花壇数80か          所、植栽した花は129,000株にもなり、同会は同市の          「水と緑のまちづくり事業」推進上欠かすことのできな          い市民団体に発展している。</p> <p>同会の長年にわたる活動により、多くの市民が緑化行          政に協力する素地が培われた功績は極めて多大である。</p>

[団 体]

<p>名 称</p>	<p>かみまちちょうとくかい 上町長徳会</p>
<p>所在地</p>	<p>福岡県八女郡黒木町</p>
<p>代表者</p>	<p>会 長 河崎 哲夫</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同会は、街区公園及び隣接する道路の除草、清掃、樹木の愛育作業を実施し、地域の環境美化に取り組んでいる。</p> <p>特に、国道442号線沿いにある樹齢約600年の国指定天然記念物「黒木のフジ」は、同町のシンボルであり、枝張りは40mにも達し国道上空にも及び、開花期には紫色の長く美しい花房が垂れ下がり、道行く人たちの目を楽しませてくれる。</p> <p>同会は、黒木の大藤や周辺部の花壇の整備、除草等を行うことにより「藤の里づくり」に取り組んでいる。</p> <p>なお、同活動は昭和39年より30年間の長きにわたり続いており、地域に対する環境緑化、美化意識の高揚に多大なる貢献を行っており、その功績は極めて顕著である。</p>

[団 体]

<p>名 称</p>	<p>しもべちようはな      ちゆうおうじっこういんかい 下部町花づくり中央実行委員会</p>
<p>所 在 地</p>	<p>山梨県西八代郡下部町</p>
<p>代 表 者</p>	<p>会 長      曾 谷   尚 郎</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同委員会は、花を中心に据えた緑化活動で街の活性化と美化を図るためボランティアで結成された。同委員会が管理、運営する「ふれあい農園」では、パンジー、コスモス、ポピーなどの花苗を育成し、半分を同農園に植栽、残りを各集落や町内各戸に配布し、地域緑化の推進に寄与している。年間を通じて季節の花が絶えない同農園は、町の花づくりの拠点となるとともに、町民の貴重な憩いの場として活用されている。</p> <p>また、緑化推進のため、町内62集落にそれぞれ花づくり実行委員会が設けられており、老人クラブ、婦人会、青少年育成会の活動の一環として「ふれあい農園」から配布された苗及び自家育成の苗を育てることにより、町民の美化意識の高揚、青少年の情操教育に大きく貢献している。</p> <p>さらに、乱獲、獣害等により激減した町花ヤマユリの保護、育成に向けた研究にも取り組んでおり、希少な植物の保護意識の啓蒙普及にも貢献している。</p>

[団 体]

<p>名 称</p>	<p>たかや じちかい 高屋自治会</p>
<p>所 在 地</p>	<p>秋田県鹿角市</p>
<p>代 表 者</p>	<p>自治会長 兎沢 慶治</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同会は、昭和46年の設立以来、地域内での花壇づくりを積極的に展開し、花と緑あふれる地域づくりを進めている。花壇造成及び管理について、子供会や婦人会の協力を得ながら実施することにより、地域における緑化の普及活動が行われる等、地域全体での花いっぱい活動に取り組んでいる。自治会では花植え、草取り、肥培管理、病虫害防除、周辺の清掃等を会員が班編制し交代で週2回朝、夕の手入れを行っている。</p> <p>また、夏休みには、子供会が父兄と一緒に花壇の整備、水かけや草取りなどの奉仕活動に積極的に参加するなどして、地域の緑化活動に寄与している。各種の花壇コンクールにおいても上位を占め、その技術の向上に努めるなど以前にもまして花や緑への関心を高めている。</p>

[団 体]

<p>名 称</p>	<p>たじまちれんごうふじんかい 田島町連合婦人会</p>
<p>所 在 地</p>	<p>福島県南会津郡田島町</p>
<p>代 表 者</p>	<p>会 長 大竹 ハルイ</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同会は、設立以来、町の環境美化を目的とした町を明るく豊かにする「花いっぱい」運動に取り組み、沿道に花壇をつくるなど道路の緑化に努めている。</p> <p>昭和45年からは沿道の緑化（一般国道8.6km、県道1.7km、町道4.7km）、花壇の造成、植栽の手入れ、美化清掃等を総勢千人を超える地域ぐるみの奉仕活動を実施するとともに、毎年秋には花壇コンクールを実施し、優秀な地区の表彰等を行い、地域の緑化推進に積極的に貢献している。</p> <p>また、これらの活動により道路利用者に潤いと安らぎを与えるとともに、道路環境の整備にも寄与している。</p>

[団 体]

<p>名 称</p>	<p>とうきょうでんりょくかぶしきがいしゃ そでがうらかりょくはつでんしょ 東京電力株式会社 袖ヶ浦火力発電所</p>
<p>所在地</p>	<p>千葉県袖ヶ浦市</p>
<p>代表者</p>	<p>所 長 種村 勝平</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同発電所は、液化天然ガスを燃料とする火力発電所で、臨海埋立地にもかかわらず客土・施肥・マルチングによる土壌改良、耐潮性の樹種の植樹、防風ネットの設置、植物生態学に基づいた環境保全林づくり（エコロジー緑化）等を積極的に推進し、常緑樹の自然樹林や庭園型緑地を主体とする約400,000㎡の緑地を創出している。</p> <p>また、緑地整備とあわせて、湿地の維持等水辺環境の保全やビオトープの形成により鳥類・水生昆虫等の生息環境づくりにも取り組み、地域の自然環境の保全に貢献している。</p> <p>さらに、構内の豊かな緑地を活用した自然観察会（ペアウォッチング）の実施等により緑化・自然保護の普及啓発に取り組むほか、写生会の実施、周辺地域の清掃活動、草花の苗木の寄贈等により、地域との調和、周辺地域の美化に努めている。</p>

[団 体]

<p>名 称</p>	<p>のぐちちょうじちく 野口町自治区</p>
<p>所 在 地</p>	<p>愛知県豊田市</p>
<p>代 表 者</p>	<p>区 長 近藤 一夫</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同自治会は、設立以来同町内を通過する一般国道153号の植樹帯の草取り、清掃を始め、サツキ、ツツジ、コトネアスター等の四季の草花の植え付け等の道路の美化、緑化活動を定期的（毎月1回、臨時に年2回）に行い、地域緑化・環境保全に寄与している。</p> <p>また、平成3年からは、毎月の定期活動に加えて春、秋の市の環境美化日にも手入れを行っている。</p> <p>なお、これらの緑化活動は、四季を通じドライバー、歩行者に潤いと安らぎを与えるとともに、市内で活動している130にも及ぶ他の団体の緑化意識の高揚に多大な貢献をしている。</p>

[団 体]

<p>名 称</p>	<p>はな ゆめさ けんきょう まちすいしんいんかい 花と夢咲く県境の町推進委員会</p>
<p>所 在 地</p>	<p>愛媛県南宇和郡一本松町</p>
<p>代 表 者</p>	<p>会 長 熊澤 鐵夫</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同委員会は、郷土を花と緑で活性化しようという気運の盛り上がりを受けて発足した町民の約4分の1が参加する自主的なボランティア集団であり、現在、国道、県道沿いの花壇15か所（688㎡、約2万本）で、マリーゴールド、パンジーなど季節の花を植栽し、町の潤いづくりに貢献している。この他、町内全戸を対象とした「我が家の花壇コンクール」の実施、「園芸教室」、「花のまちづくり講演会」の定期的な開催など、園芸技術の向上及び町民の花と緑に対する啓蒙活動を積極的に行っている。</p> <p>また、「花と夢咲く県境の町」のキャッチフレーズで花と緑を全面に打ち出したPR活動の結果、県内他市町村や他県からの観光客や視察者も増加し、地域活性化を始めゴミ類の減少などの環境美化、町民のふるさと意識の高揚に大きく貢献するとともに、地域おこしを目指す近隣市町村の範となっている。</p>

[団 体]

<p>名 称</p>	<p>ほんごうこ かい 本郷子ども会</p>
<p>所 在 地</p>	<p>長野県諏訪郡富士見町</p>
<p>代 表 者</p>	<p>会 長 五味 亮介 (小学校6年) (学校長 市川 洋安)</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同会は、昭和52年より「みんなで仲良く明るい町づくりをしよう」を主な目標とし、また、「自然を大切に、美しく明るい町にしよう」を具体的目標の一つに掲げ、地域緑化、環境美化に取り組んできている。</p> <p>通学路や休耕田を利用してヒマワリや各種の花の栽培活動を行い、地域を花や緑で美しくすることを地区ごと、学級ごとに行っている。</p> <p>また、休耕田や農家から借りた畑を利用してサツマイモ、トマト、トウモロコシ等の野菜づくりを各学級ごとに行っている。</p> <p>こうした多年にわたる緑化栽培活動は、本郷の地域のみならず現在では富士見町全域に影響を与えている。</p> <p>また、学区内を流れる一級河川立場川のごみ、空き缶、流入支障木等を拾って環境美化に努めるとともに、毎月第一土曜日の下校時に通学路のごみ、空き缶等を拾い、美化清掃に励んでいる。</p>

[団 体]

<p>名 称</p>	<p>みつびしじどうしゃこうぎょうかぶしきかいしゃ きょうとせいさくしょ しがこうじょう          三菱自動車工業株式会社 京都製作所滋賀工場</p>
<p>所在地</p>	<p>滋賀県甲賀郡甲西町</p>
<p>代表者</p>	<p>取締役所長 山本 剛資</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同工場は、工場団地内に立地する乗用車用エンジンの製造工場で、「自然の形態をできる限り残した緑地の整備・保全」を目指して、粘土質で排水性の悪い土壌の改良やクロマツ等の適合樹種の移植・補植、カイガラムシ等の病虫害対策に努め、周辺地域との調和や従業員の情操に配慮した緑豊かな工場を実現している。</p> <p>また、敷地内の緑地が職場単位で割り当てられ、清掃・除草や花壇の整備等が行われているほか、敷地内に自生する「鷺草」の保全や工場内外の美化活動（歩クリーン運動）を自主的に推進しており、従業員の緑化や環境保全への意識は高い。</p> <p>さらに、敷地内の緑地等を地域住民に開放するとともに、団地ぐるみの環境保全にリーダーシップをとって積極的に取り組む等、地域との融和や地域環境の向上にも努めている。</p>

[団 体]

<p>名 称</p>	<p>ろくじぞう うつく かい 六地蔵を美しくする会</p>
<p>所 在 地</p>	<p>熊本県宇土郡不知火町</p>
<p>代 表 者</p>	<p>会 長 岩尾 義博</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同会は、樹木が生い茂り荒れ果てていた六地蔵周辺の除草や樹木の手入れを10年がかりで整備し、ツツジやサクラの咲く広場として利用されるようになった。</p> <p>その後、広場の公園化に伴い花壇の整備が行われたことにより、六地蔵周辺はたくさんの市民が集まり、憩いの場所として親しまれるようになった。</p> <p>また、樹木手入れ、施肥、除草、藤棚、花壇の整備等を毎月2回行っている。</p> <p>このような継続的な活動により、サクラやツツジの時期、お盆の時期には地元の各家庭より一人ずつの奉仕作業者の協力を受けたり、遺族会、地区老人会等の積極的な協力も得て、地域住民による奉仕作業も定着化してきており、町民の環境美化意識の向上と地域の緑化推進に貢献している。</p>

[学 校]

<p>名 称</p>	<p>うたつちょうりつなたりしょうがっこう 歌津町立名足小学校</p>
<p>所 在 地</p>	<p>宮城県本吉郡歌津町</p>
<p>代 表 者</p>	<p>校 長 清原 正臣</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同校は、自らの手と力で汗してつくりあげる「花と緑の学校」を伝統とし、児童、教職員、保護者、地域が一体となって計画的・継続的に緑化活動に取り組んでいる。</p> <p>また、学校経営方針の一つに自然保全の教育を掲げ、全教育活動の中で緑化活動を推進し、特に、「愛校の日」には学年の枠を越えたグループで環境美化活動や花壇の除草等を行うなど、動植物を愛護する心情と実践的な態度の育成を図っている。</p> <p>さらに、緑の少年団活動の一環として学区内の海岸を「ハマナスの咲く浜に」という願いから、平成6年度よりハマナスの植栽を行っている。また、学校の教育活動の中では全児童による海岸の清掃を行うなど、地域での緑化活動、環境保全の活動に積極的に取り組んでいる。</p>

[学 校]

<p>名 称</p>	<p>きなさそんりつ きなさちゆうがっこう 鬼無里村立鬼無里中学校</p>
<p>所 在 地</p>	<p>長野県上水内郡鬼無里村</p>
<p>代 表 者</p>	<p>校 長 高野 雅美</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同校は、創立30周年記念にスギを記念植林して学校林を設置し、全校生徒と教師による補植、支柱立て、雪起こし等の育林活動を年間活動として実施しており、学校林の活用を通して、郷土を知り、自然を愛護し、自然の恵みに感謝する心の育成に努めている。</p> <p>学校林の手入れ作業を通じて、森林づくりの大切さを生徒が知ると同時に、学校林が地域のモデル林として模範的な役割を果たし、村内林家の造林意欲の活性化に貢献している。</p> <p>また、学校林活動を通じて、生徒一人一人が取り組んでいる研究活動、特に炭焼きの副産物である木酢液の利用方法等の研究は、森林組合等において注目されるなど、創意工夫をする人づくりと地域の産業振興にも寄与している。</p> <p>さらに、同校の活動は村内小学校の緑の少年団結成や空き缶回収などのリサイクル活動の活性化につながるなど、地域緑化と地域の環境美化にも貢献している。</p>

[学 校]

<p>名 称</p>	<p>せんはたちょうりつせんはたちゅうがっこう 千畑町立千畑中学校</p>
<p>所 在 地</p>	<p>秋田県仙北郡千畑町</p>
<p>代 表 者</p>	<p>校 長 林 誠</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同校は、昭和43年の創立当初の1本の樹木も無い状態から、学校、家庭及び地域社会が一体となり、長期計画に基づいて組織的に樹木の植栽と花壇を中心とした緑化活動を進めてきており、現在では充実した緑化環境が整っている。</p> <p>学校経営の柱の一つに校地緑化を掲げ、校務分掌にも「環境緑化推進委員会」を設け、そこで企画された年間計画に従って幅広く緑化活動を展開している。</p> <p>日常的な花壇の世話や、簡単な樹木の手入れ、清掃活動などは、生徒会の委員会が中心に行うとともに、時にはPTAや地域の専門家の援助を受けながら、計画的・継続的に校地緑化に努めてきている。</p> <p>また、学校教育の諸活動において緑を題材に取り上げており、緑化思想の普及啓発の点でも充実した活動を展開している。</p>

[学 校]

<p>名 称</p>	<p>ちやうすばるしょうがっこうみどり しょうねんだん 茶白原小学校緑の少年団</p>
<p>所在地</p>	<p>宮崎県西都市</p>
<p>代表者</p>	<p>校 長 児玉 勇</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同少年団は、野鳥の保護と愛鳥思想の高揚を図るため、平成2年から現在までに185個の手作りの巣箱を森林公園等に設置するとともに、森林教室の開催等により森林に対する理解を深めている。</p> <p>昭和59年から、種から花までの花の栽培を実施し、育てた苗を地域の各施設に寄贈しているほか、苗を児童の各家庭に持ち帰り自宅の庭などで育てるなど、地域に潤いを与え、豊かな環境づくりを推進している。</p> <p>また、ベトナム難民の施設「日本赤十字ベトナムの家」から入団した児童とともに、学区内の全家庭の個別訪問による緑の羽根募金活動等を実施し、地域住民との交流を深め、地域の一体的な協力の下で積極的な緑化活動を推進している。</p> <p>このほか、平成4年から、毎月第一木曜日を「茶っ子デー」と定め、通学しながら空き缶を回収、分別するリサイクル活動を実施し、地域の環境美化の啓発と資源の有効活用に貢献している。</p>

[学 校]

<p>名 称</p>	<p>もてぎちょうりつもてぎちゅうがっこう 茂木町立茂木中学校</p>
<p>所 在 地</p>	<p>栃木県芳賀郡茂木町</p>
<p>代 表 者</p>	<p>校 長 小倉 一三三</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同校は、町のシンボルでもある城山の町有林を借り受けて設置した学校林「茂中の森」において、サクラ、ツツジ等を植栽し、緑化の実践活動の拠点として、あるいは教育の場として活用を図っている。その活発な緑化活動により、昭和59年には地域ボランティアグループ「城山を考える会」が結成され、学校と地域が一体となった緑化活動が展開されている。</p> <p>また、地域に根ざした「ふるさと教育」を重視し、その一環として竹ぼうきを制作し、「茂中の森」で使用するとともに、地域の公共施設に寄贈するほか、廃品回収や学校花壇の整備を行うなど、体験的活動を通して地域の環境美化に貢献している。</p> <p>昭和53年に生徒の自主的活動として結成された緑の少年団においても、「茂中の森」での年1回の下草刈りや樹木の補植活動等を通して郷土愛や連帯感、勤労精神の育成に努めるとともに、地域住民との交流を積極的に実施し、地域と一体となった緑のふるさとづくりに貢献している。</p>

[地方公共団体]

<p>名 称</p>	<p>あさじまち 朝地町</p>
<p>所 在 地</p>	<p>大分県大野郡朝地町</p>
<p>代 表 者</p>	<p>町 長      工藤 正行</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同町は、昭和63年に官民双方から緑化に対する気運が盛り上がり、各自治区、婦人会、町内企業、学校関係等の賛同を得て、「わが町は美しく」を合い言葉に「ビューティフルあさじ運動」が開始された。</p> <p>平成元年度からはこの運動をより積極的に推進するため、140ある隣保班や各種団体による個性あふれる花壇づくり「一集落一花壇づくり運動」や自治区、住民の協力による町内主要路沿線沿いに植栽を行う「主要路線カラーラインづくり運動」等「ビューティフルあさじ推進事業」が行われている。</p> <p>また、「やすらぎと芸術の里づくり」を進めており、その中心施設である「朝倉文夫記念公園」には、5,000本以上の住民寄贈の樹木が植栽されている。</p>

[地方公共団体]

<p>名 称</p>	<p>しんごうむら 新郷村</p>
<p>所 在 地</p>	<p>青森県三戸郡新郷村</p>
<p>代 表 者</p>	<p>村 長      木村 弥太郎</p>
<p>功績の概要</p>	<p>同村は、五戸川の水源地域に位置する山村であり、2,854haに達する水源かん養保安林の設定及びその機能強化にも積極的に取り組んでいる。</p> <p>また、国、県の補助事業の導入により、森林の造成を積極的に推進（平成6年度までに5,917.8ha）するとともに、村独自の取組として、部分林設定条例及び部落部分林設定条例の設定等により、森林の保護・育成を図っている。</p> <p>また、皇太子殿下御成婚記念の森の造成、御成婚記念植樹祭の実施、林業者に対する間伐・枝打ちを中心とした森林保全の講習会の実施、緑の少年団の結成など、森林育成・緑化推進に関する普及啓発活動に努めている。</p>

[地方公共団体]

名 称	<p>わどまりちょう 和 泊 町</p>
所 在 地	<p>鹿児島県大島郡和泊町</p>
代 表 者	<p>町 長 泉 貞吉</p>
功績の概要	<p>同町は、沖永良部島の東部に位置し、農業、特に花き産業を中心としている。町制施行50周年を迎えた平成3年に「豊かでやすらぐ花のまち」和泊を構築するため、「花のまち」宣言を行い、その宣言の目標を実現するためにマスタープランを策定、地域ぐるみで計画的に緑化に取り組んでいる。</p> <p>これに基づき、各集落の自主的な花づくりをより定着させるための「集落単位の花壇の設置」、花壇コンクール等を行う「花の町づくり推進大会」の開催、町並み景観づくりの一環としての「ゆり10万輪コンテスト」の開催、自然保護の観点から行われる「保存樹の指定と保護」など、官民一体となって積極的に「花と緑のまちづくり事業」として取り組んでいる。</p>